

令和 8 年度 京都大学一般選抜
解 答 又 は 解 答 例 等 及 び 出 題 意 図

外 国 語 （英 語）

- ・一義的な解答例等を示すことが適切でない問題については、出題意図のみを示しており、解答例等を示したとしてもあくまでも 1 つの解答例であり、これに限られません。
- ・入学試験問題の満点や配点については、試験問題に記載のとおりです。
- ・各学部における個別学力検査の配点については、一般選抜学生募集要項に記載のとおりです。
- ・「解答又は解答例等及び出題意図」についての質問および問い合わせには対応いたしません。

令和 8 年度
外国語（英語）

I

大気中を浮遊・飛翔する生物体を研究対象とする「大気生物学」の変遷を論じた文章。和訳二題、内容説明一題により論説的な英文の読解力を総合的に問うている。(1)(2)は和訳問題。(1)強調の did indeed や For one thing の意味、比較級や to 不定詞を含む各文の構造を理解して訳出できているか、(2)2種類の that の区別や、most new to science、nothing but A and B、testify to の意味、また動名詞を用いた主語や SVOC 構文の構造を理解した上で訳せているか、をそれぞれ問う。(3)は関連箇所の内容を整理し、具体的な情報を踏まえつつ要約できているかを問う。

II

古代メソポタミアの碑文が保存されてきた歴史から得られる教訓が、現代文明の保存に適用できることを論じた文章。和訳二題、内容説明一題により論説的な英文の読解力を総合的に問うている。(1)(3)は和訳問題。(1)if only~や Just as ~, so ~を含む各文の構造を理解して訳せているか、(3)内容補足を求める returning to them の them が指すもの、have come full circle、動詞 matter の意味、各文の構造を理解した上で訳せているか、をそれぞれ問う。(2)は to do so や fallacy of modern thinking の指す内容を理解した上で、関連箇所の内容を整理し、要約できているかを問う。

III

和文英訳。平易な日本語で書かれた小文を英語に訳した際、文意を正しく伝えながら、英語として自然な表現や適切な語彙が選択されているかを確認する。

IV

指定された条件のもと、導入、展開、結論という流れに沿った論理的な議論を、適切な語句を用い、文法的に正しい英語で展開できる能力を問う。